

令和3年度 9月補正(第4号)の概要について

1. 補正予算の規模

・会計別の規模

(単位:千円)

会計	補正前	補正額	財源内訳				補正後
			国県支出金	地方債	その他	一般	
一般会計	29,979,680	401,954	34,000	202,900	101,854	63,200	30,381,634

※財源のうち、一般財源37,000千円は財政調整基金の取り崩しにより対応

2. 主な補正内容

総務費 90,000千円

- ・新型コロナウイルス感染症対応指定管理施設運営支援交付金 26,000千円
(一般: 26,000千円)

令和2年度の4、5月または1月に休業又は休業に相当する状況にあるなど、新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響を被った指定管理者を支援する。

- ・庁舎駐車場用地購入費 63,000千円
(市債: 47,200千円) (一般: 15,800千円)

市庁舎の駐車場用地を購入(現在は借地)する。

- ・地域再生大作戦未実施集落実態調査事業 1,000千円
(県: 1,000千円)

県地域再生大作戦事業を実施していない小規模集落の実態調査を行う。調査結果をもとに市が対策方針を県に示し、今後の新たな小規模集落支援策を検討していく。

衛生費 47,000千円

- ・火葬場関連整備事業 7,000千円
(市債: 6,600千円) (一般: 400千円)

新火葬場建設にあたり、周辺の公会堂改修工事を行う。

- ・衛生センター解体事業 40,000千円
(基金: 40,000千円)

令和3年度～令和4年度にかけて、旧衛生センターの使用していない設備の除染及び撤去を行う。
【債務負担行為: 令和4年度 65,000千円】

農林水産業費 93,900千円

- ・養宜川排水方法等調査事業 3,700千円
(市債: 2,700千円) (一般: 1,000千円)

県の養宜川付替工事計画に伴い、現在の河川を排水路として残す予定としており、新河川と合流させるための調査等を行う。

・メタン発酵施設整備事業 7,200千円
(一般: 7,200千円)
野菜残渣、下水汚泥を処理し資源を循環させる「メタン発酵施設」建設のための基本設計を行う。

・浮体式多目的公園改修事業 83,000千円
(市債: 83,000千円)
令和3年度から令和4年度にかけて、浮体式多目的公園(メガフロート)の老朽化対策工事、津波流出対策工事を行う。【債務負担行為:令和4年度 130,000千円】

商工費	98,000千円
-----	----------

・テレワーク施設等整備事業 44,000千円
(国: 33,000千円) (一般: 11,000千円)
地方創生テレワーク交付金を活用し、市内にテレワーク施設等を整備する民間事業者を対象に事業費の一部を補助する。また、市外から進出する企業等に対して企業進出支援金を支給する。

・大鳴門橋周辺環境整備事業 54,000千円
(市債: 53,900千円) (基金: 100千円)
令和3年度から令和4年度にかけて、道の駅うずしおの解体、新施設建築工事等の実施設計を行う。【債務負担行為:令和4年度 126,000千円】

土木費	10,000千円
-----	----------

・道路橋梁維持工事 10,000千円
(市債: 9,500千円) (一般: 500千円)
未舗装である市道のコンクリート舗装工事を行う。

消防費	22,300千円
-----	----------

・防災拠点・災害時相互支援体制構築事業 22,300千円
(雑入: 22,300千円)
B&G財団の助成を受け、防災拠点として防災倉庫と防災資機材を整備する。また、重機操作研修や避難所運営研修、広域研修による人材育成を行う。

教育費	1,300千円
-----	---------

・成人式開催経費 1,300千円
(一般: 1,300千円)
令和2年度に開催できなかった成人式を、令和3年度に開催するための経費。

諸支出金	39,454千円
------	----------

・ふるさとまちづくり基金積立金 39,454千円
(雑入: 39,454千円)
県市町交通災害共済組合解散に伴う分配金を、後年度の交通事故防止関連事業に活用するため、ふるさとまちづくり基金に積み立てる。